

鈴鹿8耐・SUZUKA Sound of ENGINEにおける コレクタブルマシン・オークションの共催および 「鈴鹿10時間耐久レース」のタイトルスポンサー「SMBC BHオークション」に決定

株式会社モビリティランド(代表取締役社長:山下晋)は、鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)で開催される「2018-2019 FIM世界耐久選手権 最終戦 "コカ・コーラ"鈴鹿8時間耐久ロードレース 第42回大会」、「SUZUKA Sound of ENGINE 2019」において、BHオークション(株式会社BHJ CEO:武井真司氏)との共催として、コレクタブルマシン・オークションを開催することを決定いたしましたのでご案内いたします。また、このオークション開催に伴い、「SMBC BHオークション」が「第48回サマーエンデュランス『鈴鹿10時間耐久レース(SUZUKA 10H)』」のタイトルスポンサーに決定したことをお知らせいたします。

このタイトルスポンサー決定に伴いSUZUKA 10Hの大会名称を「2019 第48回サマーエンデュランス『SMBC BHオークション 鈴鹿10時間耐久レース』」として開催いたします。日本発のコレクタブルカー・オークションを開催する「BHオークション」と、日本発の世界的耐久レース「SUZUKA 10H」が手を組み、双方が世界各国から注目されるイベントとなるよう、取り組んでまいります。なお、本大会の会場内では「SUZUKA Sound of ENGINE」にて出品される、コレクタブルカーのプレビュースペースをGPスクエアに設置します。



「鈴鹿10時間耐久レース」大会ロゴ

■ BHオークションについて 「日本発のコレクタブルカー・オークションを実現します。」

コレクタブルカー（ヴィンテージカー、クラシックカー、スーパーカー、ハイパーカー）の日本市場における流通は、昔ながらの中古車販売スタイルかブローカーを通じた個人売買スタイルが今なお主流となっています。ところが世界に目を向ければ、プロフェッショナルが運営するオークションが核となり、誰の目にも明らかな透明性をもって巨額の取引が行なわれるようになってきました。コレクタブルカーの価値が高まれば高まるほど、売り手と買い手の双方に利があることはもちろんのこと、双方がハッピーになれるような取引形態が望まれているというわけです。そしてそれは、単に経済的な満足だけに終わりません。コレクタブルカーオークションの舞台は、F1やコンクール・デレガンスなどと同様に、世界のVIPたちが集うひとつの社交場として広く認知されています。クラシックカー市場が年々拡大する日本においても、同様のサービスが今後望まれるようになることは、海外マーケットに目を向ける人が多くなった今、当然の成り行きなのです。私たちは決断しました。日本においても、世界に負けない、日本らしいコレクター向けのオークションを実現するのだ、と。

BHオークションでは、日本発にして初の世界市場向けコレクタブルカーオークション運営を核としつつ、各種カーイベントや趣味世界のコンサルティングなどにより、ユーザーの豊かなライフスタイルを全面的にサポートする体制を整えていく予定です。また、自動車の販売や整備、修理に携わる日本全国のエキスパートとも手を組むことで、コレクタブルカーの新たな市場を創出し、ビジネスチャンスの拡大も目指します。そういった一連の活動が、次代へと受け継ぐべき名車たちの価値そのものをさらに引き上げることに繋がると、私たちは確信しています。



■「SMBC BHオークション 鈴鹿10時間耐久レース」開催概要

大会名称: 2019 第48回サマーエンデュランス「SMBC BHオークション 鈴鹿10時間耐久レース」(略称:鈴鹿10H)

英語表記: The 48th SUMMER ENDURANCE 2019 "SMBC BH AUCTION SUZUKA 10 HOURS" (略称:SUZUKA 10H)

開催日程: 2019年8月23日(金)~25日(日)

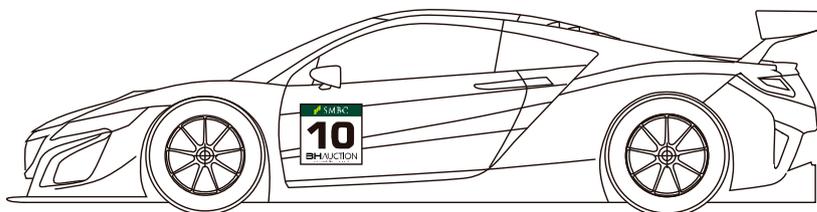
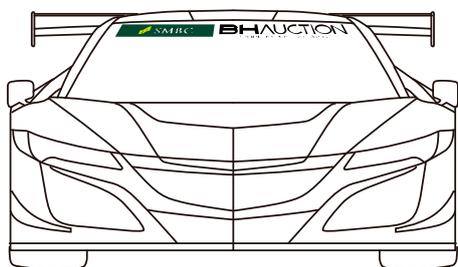
開催場所: 鈴鹿サーキット国際レーシングコース(5.807km)

主催:【プロモーター】株式会社モビリティランド【オーガナイザー】鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)

タイトルスポンサー: SMBC BH AUCTION(株式会社BHJ)

コラボレーションパートナー: 株式会社GTアソシエーション/SROモータースポーツグループ

公認: 国際自動車連盟(FIA) / 一般社団法人日本自動車連盟(JAF)



車両へのロゴ掲出イメージ

■“コカ・コーラ”鈴鹿8時間耐久ロードレース 第42回大会 開催日:2019年7月25日(木)~28日(日)

「真夏のバイクの祭典」ともいわれる鈴鹿8耐は、1978年に第1回大会が開催されて以来途切れることのない歴史の中で、常に国内外のトップレベルのライダーやチームが参戦し、世界でも屈指の規模を誇るロードレースイベントとして、多くのバイクファンに愛されてきました。真夏の炎天下を駆け抜けるライダー、感動の夜間走行、勝者をたたえる花火など、鈴鹿8耐が持つ表情は多彩です。近年は、16歳から22歳、ファミリーを対象とした優待キャンペーンや、音楽フェス(8フェス)、バイクパフォーマンスイベントを開催するなど、モータースポーツやバイクを身近に感じていただくための体験型・参加型イベントを実施しています。オークションは、二輪のコレクタブルマシンを中心に、“8フェス”会場において実施予定です。



■ 2019 第48回サマーエンデュランス「SMBC BHオークション 鈴鹿10時間耐久レース」 開催日:2019年8月23日(金)~25日(日)

1966年に第1回大会を開催したアジアで最も伝統あるレース、「鈴鹿1000km」のコンセプトを継承し、2018年新たなフォーマットで開催された「SUZUKA10H」。世界のトップチームに加え、日本からもSUPERGTシリーズGT300クラスチャンピオンチームをはじめ、GT500、GT300クラスのチャンピオンを含む日本のトップドライバーが、「ピレリ」のワンメイクタイヤのもと、世界トップクラスの真のGTレースが展開されました。また、日本最大規模のレーシングマシンによる公道パレード(※天候不良により中止)や、鈴鹿サーキット場内で展開された新たなイベントとの融合など、他に類を見ない「新たなモータースポーツエンターテインメント」として開催されました。2019年の本イベントでは、イベント会場であるGPスクエアに「SUZUKA Sound of ENGINE」でのオークション出品予定車両や、ハイパーカーを展示予定です。



■SUZUKA Sound of ENGINE 2019 開催日:2019年11月16日(土)~17日(日)開催

1962年、日本初の本格的国際レーシングコースとして開場した鈴鹿サーキットは、2012年に50周年を迎えました。鈴鹿サーキットは、この歴史的価値を絶やすことなく維持し続けるために、自動車・バイク、そしてモータースポーツが持つ貴重な歴史にスポットライトを当て、自動車・バイクへの興味喚起の機会とモータースポーツへの憧れを持っていただくことを目指し、2015年に新たなヒストリックイベントとして「SUZUKA Sound of ENGINE」をスタートいたしました。歴史的価値が高く、皆様の印象に強く残っている国内外の往年の名車を招聘し、日本の自動車・バイクのみならず、世界のモータースポーツの歴史を振り返る夢のようなイベントを開催しています。2018年は、Team TAISAN AUCTIONとして、約2.5億円の開催実績があり、2019年の本イベントではさらに規模を拡大し、100台規模のオークションを開催予定です。

